ブロック塀、木造住宅など 耐震化費用を補助

危険なブロック塀など

地震などによる災害を未然に防止するために、危険なブロック塀などを撤去したり、撤去後に安全な工作物を設置したりする費用の一部を補助します。

▼対象要件　所定の「ブロック塀等点検表」により、危険性があると認められるブロック塀などを所有や管理している方で、次の項目全てに該当①通り抜けできる道路に面している②市税を滞納していない③高さ60cmを超えるもので、撤去するか、撤去後に安全な工作物を設置する工事④市内施工業者が行う工事⑤着工予定の工事（着手済みは対象外）▼補助金額　標準額により算出した額か耐震化に要する経費（業者見積もり）のいずれか少ない額の2分の1の金額（千円未満は切り捨て）で、1件30万円まで（撤去10万円、設置20万円）▼その他　他の助成を受けて行う工事と、販売を目的とした工事などは対象外

問建築課☎70・5632。

木造住宅

耐震診断費用を補助し、強度不足と判定された場合は、耐震設計費と改修費や耐震シェルター設置の費用を補助します（いずれも上限あり）。

▼対象者　市内在住で市税の滞納がない方▼対象住宅　次の項目全てに該当①昭和56年5月31日以前に建築された一戸建て住宅、2世帯住宅、店舗・事務所兼用住宅（昭和56年6月1日以降に増築工事に着手し、増築部分の延べ面積が既存部分の2分の1未満の木造住宅を含む）②地上2階建て以下で在来工法による木造住宅③市民自らが所有し居住する住宅▼その他▽予算の範囲内で申込順に受け付けますので、早めに申し込んでください▽市からの直接訪問や、電話による耐震診断などの勧誘はしていません。悪質商法に注意してください

問同課。

補助項目	補助率	補助上限額
耐震診断	2／3	4万円
耐震設計	2／3	8万円
耐震改修	2／3	100万円
工事監理	2／3	6万円
耐震シェルター設置	2／3	18万円

※耐震設計、耐震改修、工事監理や耐震シェルター設置は、耐震診断の結果で総合評点1.0未満が対象

全国大会などの出場選手に 奨励金を交付

国際・全国的規模のスポーツ大会（国や日本体育協会などが主催し、県予選、選考会などを経るもの）の出場者に、奨励金を交付しています。

市内在住の個人か、市内に所在する団体（正規の選手、監督、コーチなどのうち、5人以上が市内在住者）対象。申スポーツ課（☎70・5656）にある申請書に記入し、大会出場後30日以内に成績報告・大会要項・出場者名簿・通帳・印鑑を持参して同課へ直接（申請は当該年度内で1人1回）。

観光まちづくり

～綾瀬の「食」が集結～

本市固有の特性を観光資源として、多くの来訪者を呼び込むことを目的とした観光集客イベント「光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～」では「食」をメインに、綾瀬の魅力を発信します。

昨年10月から、実行委員の呼び掛けで市内商業者が集まり、イベントを盛り上げるため、会議を重ねてきました。

綾瀬初のご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」をはじめ、市内飲食店41店舗が出店し、綾瀬の食を満喫することができます。厚木基地の協力によるバーベキューやホットドッグの出店もあり、アメリカの味覚も堪能できます。

開催日時など、詳しくは広報あやせ5月1日号でお知らせします。

問商業観光課☎70・5685。

▲昨年の出店の様子

少年リーダー研修会 参加者募集

5月28日(日)10時～14時30分、市役所3・4・31・5会議室と6月24日(土)～25日(日)の1泊2日、七沢自然ふれあいセンター（厚木市七沢）で開催する、少年リーダー研修会の参加者を募集します。

野外炊事などの集団生活体験を通して、少年リーダーに必要な知識・技術を習得します。全日程に参加できる小学4～6年生対象。定員は子ども会加入者25人、未加入者15人（いずれも抽選）。費1000円。

申5月2日までに青少年課☎70・5655。

あやせスポレポ！

ゴルフ協会

問比留川
☎91・2652

▲市総合スポーツ大会での集合写真

まちかど特派員　米山徳治

市のゴルフ協会は、会長の田中和義さんと事務局の比留川修さんを軸に、男女会員46人が活躍しています。同協会事務局の近くにあるゴルフ場には、練習場も併設されており、主にこのコースや練習場を利用しています。コースは平坦で、自然の樹木を巧みに生かし、変化に富んだ林間コースとなっています。

同協会は、県央ブロック大会や県知事杯、市総合スポーツ大会などのゴルフレッスンや講習会も積極的に行っています。田中会長は「その他にも、市のマラソン大会の交通整理員に加わっており、かなり過密なスケジュールになっています」と話します。初心者向けのゴルフレッスンは、5歳以上の子どもや、市内在住・在勤の方を対象に行っており、子どもたちも参加しやすいよう、幼稚園や学校の夏休みの期間に開催しているそうです。

▲パター練習をしている様子

田中会長は「練習場では、正しいゴルフクラブの使い方やゴルフのルール、マナーなどを中心に練習を積んでいただいています。コースに出ても、自分のチームや他のチームに迷惑が掛からないように指導しています」と指導への思いを話し、「コースでは、ゴルフならではの楽しさ、自然の美しさ、素晴らしさにふれることができます。ぜひ、体験していただきたいです」と同協会への参加を呼び掛けます。

2020年に開催される東京オリンピックでも、ゴルフ競技が行われる予定になっていますので、これを機に、ゴルフブームが再来することを期待しています。